DAISEN フレッシュルーフ5 取扱い説明書

取説番号	E1-701

1　安全のために必ずお守り下さい。

この取扱い説明書に示した注意事項は安全に関する重要な内容を示しています。
人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。
内容をよく理解して本文をお読みください。

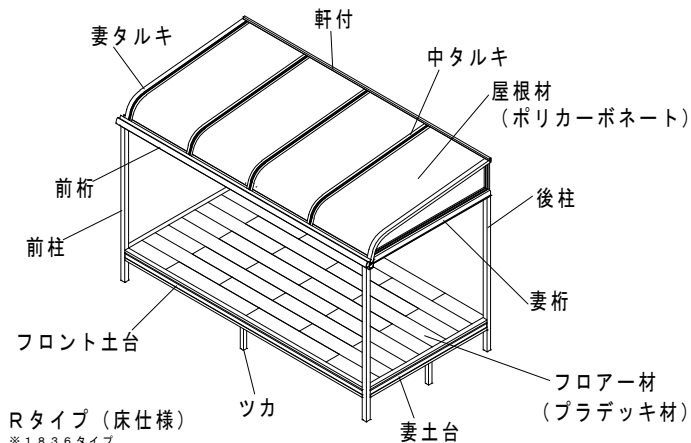
絵表示	意　　　味
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が負傷する恐れや物的損害の発生が予想されることを示しています。
⃠	「してはいけないこと」を示します。
(!)	「必ず行っていただくこと」を示します。

⚠注意

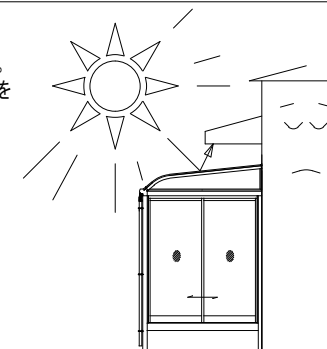
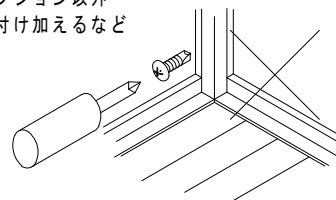
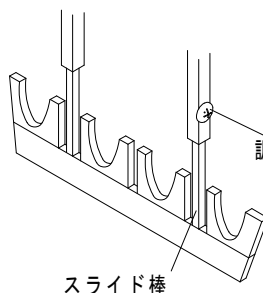
- 屋根の上に乗ったり、物を載せたりしないで下さい。
  ・落下による人身事故の原因となったり商品が破損したりする恐れがあります。
- 規定の積雪量を超える前に雪下ろしをして下さい。　・商品に破損の恐れがあります。※雪下ろし目安は製品貼付ラベルに従って下さい。
- 使用状態により結露が発生し、水滴が落ちることがあります。
- 木製家具等を長時間置くと、色あせ、ソリが生じることがありますのでご注意下さい。
- お手入れなどのためにガラス障子を外した後、再び窓枠に取付けたときは、表示ラベルに従ってはずれ止め部品を必ずかけてください。また、ご使用中、はずれ止め部品がずれることがあります。時々点検して下さい。はずれ止め部品が正しくかかっていないと、ガラス障子が窓枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
- お手入れなどのために網戸を外した後、再び窓枠に取付けたときは、表示ラベルに従ってはずれ止め部品を必ずかけてください。また、ご使用中、はずれ止め部品がずれることがあります。時々点検して下さい。はずれ止め部品が正しくかかっていないと、網戸が窓枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

2　各部の名称

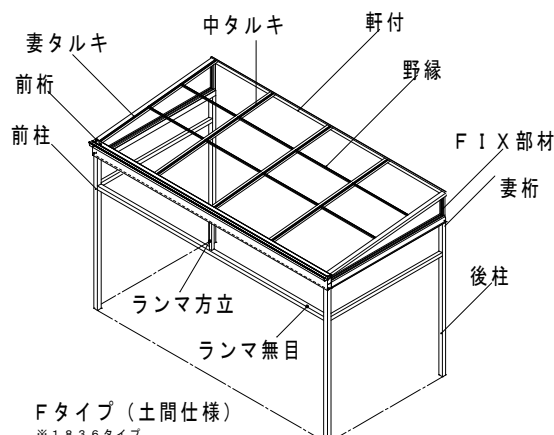
Rタイプ（床仕様）
※１８３６タイプ

Ｆタイプ（土間仕様）
※１８３６タイプ

3　ご使用上の注意事項について

ご使用にあたっては、次の点をお守りください。

屋根材の表面に光を反射させるフィルムなど貼らないで下さい。
●光の反射で、住宅の軒下などを燃やすおそれがあります。

当社の本来のものや、オプション以外のものに取り替えたり、付け加えるなどの改造はしないで下さい。

4　竿掛けの調整方法（オプション）

竿掛けの高さの変更は、調整ねじをゆるめ、スライド棒を上下させて行ってください。
変更した後は、調整ねじをしっかりと締めてください。

洗濯物を干す以外に使用しないで下さい。特にぶらさがったりしないで下さい。

調整後、竿掛けがしっかりと固定されているか確認して下さい。

5　お手入れについて

長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れやしみは腐食の原因となります。汚れが軽いうちに清掃して下さい。
清掃の目安は、少なくとも年に１～２回程度です。
特に、海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れして下さい。

清掃は、水または中性洗剤を薄めた液で、柔らかい布またはスポンジを使って洗って下さい。中性洗剤を使用した場合、その後洗剤の成分が残らないように、十分拭き取って下さい。

サンドペーパーやワイヤーブラシ等を使わないで下さい。
製品に傷がつき、しみや腐食の原因になります。

●屋根材（ポリカーボネートの場合）

①中性洗剤をぬるま湯でうすめ、柔らかい布を使って軽くこすって下さい。
②水できれいに洗い流して下さい。

乾いた布で強くこすらないで下さい。
●傷がついたり、静電気の発生によりチリ、埃が付着する場合があります。

ガラスクリーナーや有機溶剤は使わないで下さい。
●パネルに細かい亀裂（クラック）がはいるおそれがあります。

●雨樋のお手入れ

樋の中に落ち葉や砂などが溜まりますと排水効果が悪くなりますので、定期的に掃除をして下さい。

6　保守点検について

ご使用中に色々な不具合が、発生することがあります。
そのままにしておきますと、人身事故などの原因になるおそれがあります。
次のような不具合についてを点検して処置して下さい。

不　具　合		処　理
ガラスが割れた。	→	修理依頼（お取替え）
竿掛けがグラグラする。	→	修理依頼

●このほかの不具合でも、原因が見当たらない場合は、ご自分で分解や修理をなさらず、必ずお買求めのお店や、お近くの当社支店・営業所へご連絡下さい。

7　修理依頼について

●修理依頼などのご連絡にあたっては、次のことをお知らせ下さい。
・商　品　名
・購入年月日
・購　入　先
・破損箇所や不具合状態　　　例・ガラスが割れた。
　　　　　　　　　　　　　　　・屋根材が割れた。

8　商品仕様

名　称	材　質　・　規　格
柱・タルキ 桁・軒付 土台・ツカ	アルミニウム合金押出し形材
屋　根　材	ポリカーボネート　ｔ＝1.8mm
ね　じ　類	ステンレス　SUS　（一部　スチール）
床　材	フロアー材：銘木合板、デッキ材：硬質塩化ビニール樹脂
床下地材	パーチクルボード　ｔ＝18mm
建　具	フレーム：アルミニウム合金、ガラス：5mm透明

●強度性能
・屋根荷重　・一般地域タイプ　　６００Ｎ／㎡未満（積雪２０ｃｍ）
　　　　　　・準積雪地域タイプ　９００Ｎ／㎡未満（積雪３０ｃｍ）

・雪下ろしの目安
下表の積雪量になる前に、必ず雪下ろしを行ってください。

雪の種類／商品タイプ	新雪	締雪	粗目雪
一般地域タイプ　６００Ｎ／㎡ （雪比重）	２０ｃｍ （０．３）	１２ｃｍ （０．５）	８ｃｍ （０．７）
準積雪地域タイプ　９００Ｎ／㎡ （雪比重）	３０ｃｍ （０．３）	１８ｃｍ （０．５）	１２ｃｍ （０．７）

※数値はおよその目安です。

・床荷重
　プラデッキ仕様　　１８００Ｎ／㎡未満（１８０ｋｇｆ／㎡）
　フローリング仕様　１８００Ｎ／㎡未満（１８０ｋｇｆ／㎡）

■製品の改良・改善の為、仕様は予告なく変更することがあります。

2014.08